



学校だより

向 上 の 坂

校訓 自主・協調・敬愛

北九州市立守恒中学校

校長 山本 浩三

(令和元年12月23日)

《充実の2学期！様々な活動を通して確かな成長を実感！！》

校庭の木々の落葉や朝晩の冷え込みに本格的な冬の到来を感じさせる季節となりました。

さて、1年で最も長い2学期も、本日で終業式を迎えました。これまで、日々の授業や、体育大会、合唱コンクール、文化発表会、各学年での取組など、保護者・地域の皆様のご協力を得ながら様々な活動を着実に行うことができ、まさに充実した2学期となりました。また、部活動では陸上部女子が駅伝九州大会8位入賞、新チームになった各部も、男子テニス部県大会出場、女子テニス部・男子卓球部・女子バスケット部・女子バレー部・男子剣道部が市内大会出場、吹奏楽部がアンサンブルコンテスト銀賞のほか、全ての文化部・運動部の皆さんが、日々の活動や大会で頑張っている姿を沢山見ることができました。

生徒の皆さんは、きっと毎日の生活の中で悩みや衝突、時には先生から厳しく注意を受けたことなどもあったと思いますが、一人一人が様々な経験を通じて、確実に一步ずつ成長していると感じています。3年生はいよいよ自己の進路に、1、2年生は今後の体験活動等に全力で取り組み、自己の夢や目標の実現に向けて頑張ってもらいたいと思っています。

生徒会執行部と地域ボランティアの皆さんで冬の校庭を彩る花々に衣替え！！(11月22日)

約半年に亘り玄関や校庭を鮮やかな色彩で心地良い空間を創りだしてくれた花壇やプランターの花々も、秋の深まりと共にその役目を終えました。そこで、地域ボランティアの皆さんのご協力で、生徒会執行部の生徒たちが、冬の校庭を彩る花々に植え替える活動を行いました。守恒市民センターにもプランターを4鉢寄贈しています。冬の寒さに耐え、来春の卒業式にはきっと満開の花々が校庭を鮮やかな色彩で彩り、3年生の門出となる卒業の日を祝ってくれることと思います。



伝統を受け継ぎ、新たな生徒会活動の創造に向けて「立会演説会・投票」(12月2日)

1・2年生から6名の生徒が立候補し、第33代生徒会三役(会長・副会長・書記長)を決める立会演説会・投票が行われ、新三役のメンバーが決定しました。立会演説会では、登壇した全ての候補者・応援者が、生徒会活動への熱い思いを堂々と語る姿を見せ、頼もしく感じました。皆さんの勇気と行動力に拍手を送りたいと思います。守恒中では、これまで現生徒会執行部の皆さんが、自分たちの学校を自分たちの手でより良いものしようと真剣に考え、工夫し、体育大会などの行事はもちろん、日常生活においても毎月〇が付く日のあいさつ運動、学年別復習問題掲示、清掃点検活動や健康保持への呼びかけなど、学校生活がより良い方向へ向かうよう頑張ってくれました。そんな先輩たちの思いを1・2年生の皆さんがしっかり受け継ぐとともに、さらに自分たちの手による誇れる学校づくりへの新たな1歩を踏み出して欲しいと思っています。



新しい年2020年も、引き続き保護者・地域の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。皆様どうぞよいお年をお迎えください。